TOPGEAR®

2014/11 Ver.1.03

シフトポジションインジケーター
SHIFT POSITION INDICATOR【H04】
#【'92~'03 CB750（RC42）】
機械式スピードメーター車専用

車種専用ハーネスキット
車種専用キット共通
取扱説明書

セット内容

●専用ハーネス ●PG-110（3Pカプラー仕様） ●PG-110用ステー（PGST-02）
●マグネット（1.5mm厚）、ドーナツ型ガイドテープx各3枚 ●チェック用LED
●バーハンドルステー（SPI-BS01） ●タイラップ（142mm）x8本
●車種専用キットにはSPI-110 C1本体が付属しております。
●専用ハーネスセットには、【シフトポジションインジケーター本体】は含まれません。
SPI-110（品番：11014）または、SPI-110 C1（5Pカプラー仕様 品番：11050）
¥12,190（税抜）が必要です。

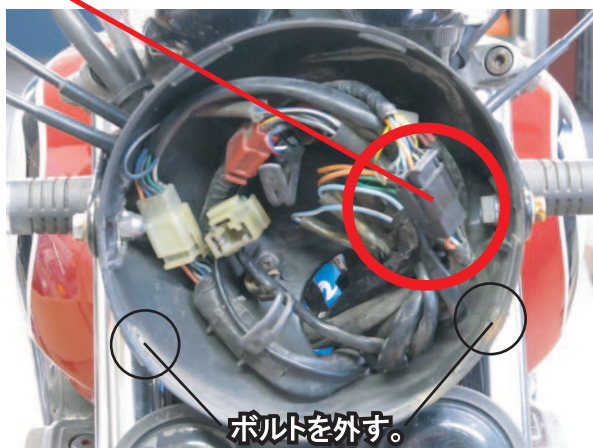
注意事項

●本説明書は'92-'03 CB750（RC42）に対応する内容で記載致しております。
車両メーカー発行のサービスマニュアルを参照いただき作業を行ってください。
●SPIメーター本体の裏面にはスイッチがあります。
付属の両面テープを貼り付けて、水が浸入しないように注意してください。
●取り付けは説明書に沿って正しく行ってください。説明書記載以外の方法での
取り付けは火災・事故などの原因になる事があります。ご注意ください。
●本製品の使用により生じた事故・故障などいかなる損害においても当社は
一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
●製品に不具合が発生し、修理や返品の際に生じた工賃・送料などいかなる費用
について、当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。

取り付け方法

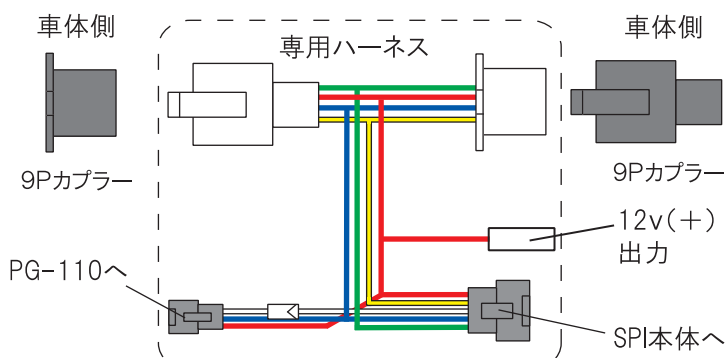
※本説明書では製品の取り付けのみ解説いたします。
車両メーカー発行のサービスマニュアルを参考に作業してください。

【取り付け作業の準備】

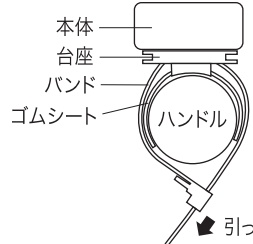
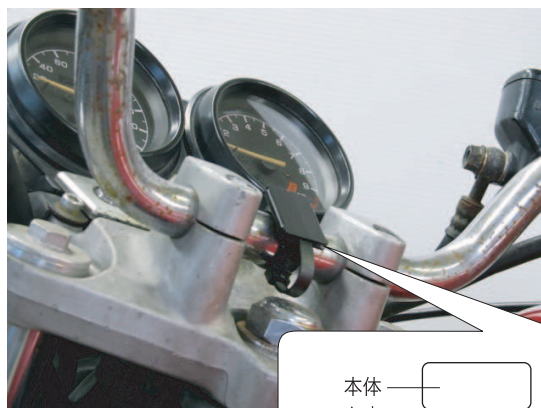
※作業の際は必ずキーOFFで行ってください。
①下の画像の丸の部分2箇所のボルトを外します。
②ヘッドライトレンズを外します。
③黒9Pカプラーを分割します。

※ヘッドライトケース内には白9Pカプラーが存在します。
間違わないようにご注意ください

	車体側	SPI側
電源（＋）	黒/茶 （黒9Pカプラー）	赤
アース（ー）	緑 （黒9Pカプラー）	青
ニュートラル	若草/黒（黒9Pカプラー）	緑
エンジン回転	黄/緑 （黒9Pカプラー）	黄
スピード信号	PG-110センサーより	白

【専用ハーネスの取り付け】

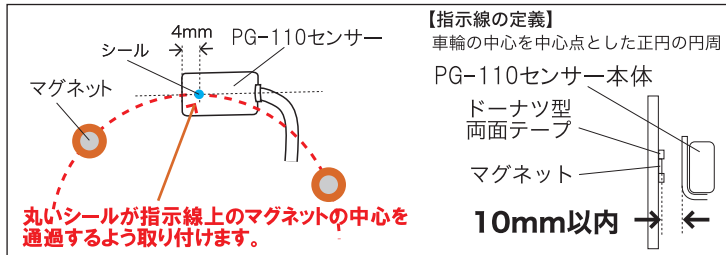
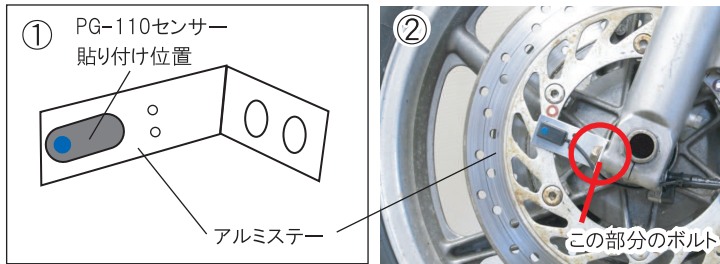
①専用ハーネスを車体側ハーネスとの間に接続します。
※車体側の黒9Pカプラーに専用ハーネスの白9Pカプラーを
割り込ませます。

※専用ハーネスはヘッドライトケース内に収めます。
※12V(+)出力サービス端子は、弊社[盗難警報機CS-550]の
接続を始め、アクセサリー電源として多目的に活用頂けます。

【SPI本体の取り付け】

①下の画像を参考に付属品のハンドルステーを取り付けます。
②SPI本体をハンドルステーに両面テープを使って貼り付けます。
※ 後で、ギアポジションの登録及び、シフトアップインジケーターの
設定を行いますのでSPI本体は仮付けにしてください。

③SPI本体のコードをヘッドライトケース裏の穴から専用ハーネス
まで通し、専用ハーネスの5Pカプラーと接続します。
※ ハンドルを左右に切った際、SPI本体のコードに無理な力が
加わないよう取り回し、SPI本体のコードは車体側ハーネスなど
にタイラップで固定してください。

【PG-110 スピード信号センサーの取り付け】

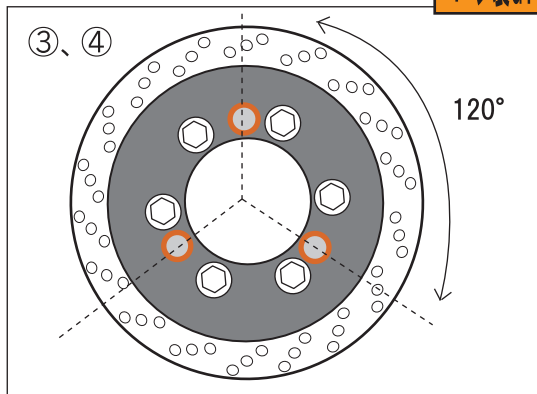
①PG-110センサーをアルミステーへ貼り付けます。

②PG-110センサー用アルミステーを画像の赤丸で示したボルトで共締めします。PG-110センサーとマグネットとの隙間は10mm以内の範囲で調整します。

上記枠内の注意点を参考にフロントディスクローターにマグネットを3箇所貼付けます。

③ドーナツ型のガイドテープを120゜間隔で貼ります。

④マグネットを市販の金属用ボンド使って貼り付けます。

※マグネットは必ずホイール中心部に対し120゜になるように等間隔に配置します。ローターボルトが60゜間隔に6つありますので、それを目安にしてください。

コニシ製G17ボンド推奨

⑤PG-110のコードはメーターケーブルに沿ってタイラップで縛り、巻き込みやストローク時に引っ張られないように取り回し、専用ハーネスまで通します。

※コードに無理なストレスが加わらないように取り回してください。

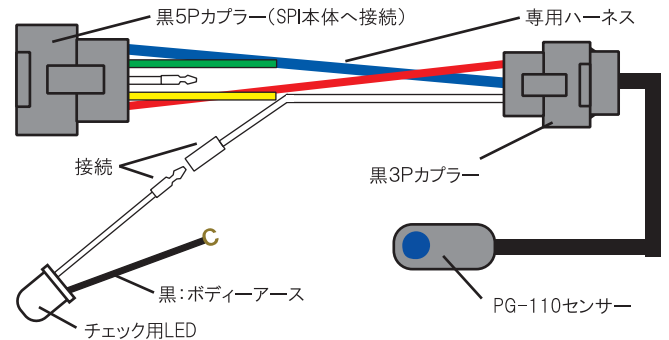
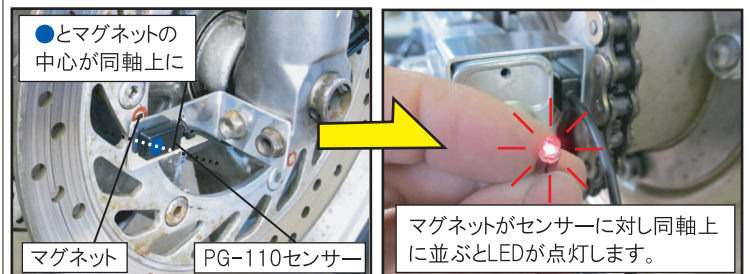
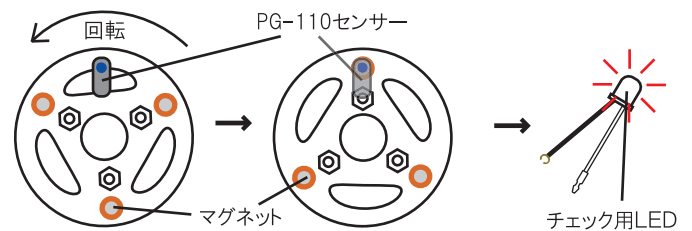
⑥PG-110センサー3Pカプラーを専用ハーネスの3Pカプラーへ接続してください。余ったコードは束ねてタイラップで結束します。

【PG-110センサーとマグネットの位置をチェック】

①専用ハーネスの黒5Pカプラーと、黒3Pを繋いでいる白線のギボシ端子を外し、チェック用LEDの白線をメインハーネスの黒3Pカプラーの白線へ接続します。

②チェック用LEDのもう一方の線(青または黒)をボディーアースに接続します。

③ギアをニュートラルに入れ、キーONにし、フロントホイールをゆっくり回転させ、マグネットがPG-110センサーを通過する時にLEDが点灯し、通り過ぎたら消える事を全てのマグネットにて確認してください。全て点灯していれば正常です。

PG-110センサーとマグネットの位置調整確認用LEDの接続図

チェック用LEDの確認方法

ギアをニュートラルにし、キーON、フロントホイールをゆっくりと回転させ、PG-110センサーの青丸シール部分とマグネットを同軸上に合わせるとチェック用のLEDが点灯します。

※12vの電源が取れていないとチェック用LEDは点灯しません。

※全てのマグネットにおいてLEDが点灯しない場合は電源が入っていないか、センサーとマグネットの間隔が離れすぎているか、位置が合っていませんので、マグネットを貼り直し再調整してください。

※チェック終了後は必ずチェック用のLEDを外し、専用ハーネスの白線のギボシを接続してください。

※チェック用LEDは12vの電圧で点灯致しますので、チェック終了後多目的にご利用頂けます。

■ヘッドライトケース内に専用ハーネスを収納し、ヘッドライトレンズを元に戻して完了です。

各ギアポジションの登録、シフトアップインジケーター登録、及びエラー表示の詳細は別売りのSPI-110C1 シフトポジションインジケーター(5Pカプラー仕様)の取扱説明書をご覧ください